

議会 だより

いながわ

い

第157号

平成27年(2015年)12月1日

発行：兵庫県猪名川町議会

議会の新体制を決定 2

留守家庭児童育成室の
学年拡大 4

各常任委員会報告 6

一般質問
5人が町の考えを聞く 8

何に変身しようかな?
(六瀬幼稚園)

議会の新体制を決定!

10月6日、町議会議員改選後初の議会を開き、議長に久保宗一議員、副議長に石井洋二議員を選出。
その後、常任委員会委員、議会運営委員会委員、特別委員会委員などを選任し、議会の新体制が決定した。

議長に久保宗一
副議長に石井洋二を選出



副議長
石井洋二（3期目）
生活建設常任委員長などを歴任



議長
久保宗一（3期目）
総務文教常任委員長、監査委員などを歴任

就任のごあいさつ

住民の皆様には、日頃より町議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
このたび、第379回猪名川町議会臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますと共に、その職責の重さをあらためて痛感しております。
町議会として、より良いまちづくりをめざし、本町のますますの発展と、住民福祉の増進のため、人口減少社会の到来という時代のすう勢のなか、地方創生という地方の役割と責任を果たしていくためには、一層の努力が必要と考える次第であります。
このため、議会といたしましては、皆様の意思を、町政に十分反映するなど、諸課題の解決に向け全力で取り組んでまいりたいと存じます。
今後、住民の皆様のご温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

会派の構成

(届出順・平成27年10月6日現在)

【日本共産党議員団】	代表 下坊辰雄 池上哲男
【公明党】	代表 南初男 阪本ひろ子
【清流会】	代表 西谷八郎治 宮東豊一 肥爪勝幸
【クリエィティブ猪名川】	代表 石井洋二 加藤郁子
【絆ネット】	代表 丸山澄純 福井澄榮
【いながわ未来】	代表 山田京子 下神實千代
【会派に属さない議員】	中島孝雄 岡本信司 久保宗一(議長)

各委員会の委員を紹介

◎委員長 ○副委員長

総務文教常任委員会

- ◎ 一子男一子 幸榮子
- 豊郁哲宗 勝澄京
- 東藤上保本 爪井田
- 宮加池久阪 肥福山

※企画総務部、地域振興部、教育委員会、会計課、行政委員会の所管に関する事項並びに他の所管に属さない事項

生活建設常任委員会

- ◎ 雄代二司 雄治純 男
- 辰千洋 信孝郎 初
- 坊神井本 島谷山
- 下石岡中 西丸南

※生活部、まちづくり部、消防本部の所管に関する事項

特別委員会

議会広報特別委員会

- ◎ 代子子雄 治純
- 千郁ろ辰 郎
- 實ひ八
- 神藤本坊 谷山
- 下加阪下 西丸

新名神高速道路対策特別委員会

- ◎ 純子二司 雄雄幸 男
- 京洋信辰 孝勝初
- 山田井本 坊島爪
- 丸山石岡 下中肥 南

議会運営委員会

- ◎ 男純男二 代治
- 初哲洋千 郎
- 南丸山 上井神 谷八
- 丸池石下 西

議会選出の各種委員等

- 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員
池上哲男・下神實千代
福井澄榮
- 民生委員推薦会委員
下坊辰雄
- 都市計画審議会委員
下坊辰雄・丸山純
南初男・宮東豊一
山田京子
- 青少年問題協議会委員
宮東豊一

ひとくちメモ

【常任委員会】 議案などを専門的に、能率的に審査する常設の委員会のこと。総務文教、生活建設の二つの常任委員会があり、議員はそれぞれの委員会に所属している。
【議会運営委員会】 円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般について協議し、意見調整などを図る常設の委員会のこと。
【特別委員会】 特定の事件を集中的に審査するために、必要に応じて本会議で議決されて設置される委員会のこと。
【行政委員会】 選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会及び農業委員会。

常任委員会

第378回

9月定例会

第378回定例会を9月1日から9月10日までの10日間開会し、人事案件1件、補正予算3件、決算認定2件、条例制定1件、条例改正5件、議員提出議案2件を審議し、いずれも全会一致で原案どおり承認・認定・可決した。このほか、請願1件を不採択とし、請願第3号については、継続審査となり議員の任期満了に伴い審査未了となった。



留守家庭児童育成室(学童保育)が4年生から5年生に拡大

補正予算

一般会計補正予算

地域見守り防犯カメラ設置補助金、道の駅いながわ整備事業費などを追加補正。

特別会計補正予算

介護保険特別会計補正予算 農業共済特別会計補正予算

人事案件

教育委員会委員

任期満了に伴い足立美代子氏の選任に同意。

条例制定

○六瀬総合センターの設置及び管理に関する条例

条例一部改正

○個人情報保護条例

○職員の再任用に関する条例

○都市計画税条例

○手数料条例

○留守家庭児童育成室条例

例

決算認定

○平成26年度水道事業会計決算

○平成26年度下水道事業会計決算

(詳細は7ページ)

受理した請願

請願第2号安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての請願

◎請願者 新日本婦人の会

反対 独立国家として、自国を守る自衛の範囲の法整備である。

賛成 立憲主義に反しているため請願に賛成。

反対 法案は国会で立法されたものであり、その責務は国会議員にある。

賛成 国民の多くが反対する戦争法案は廃案すべき。

結果 (賛成7、反対7)
議長の裁決により不採択

各会計の補正額

会計	補正額	補正後総額
一般会計	2億8515万円	99億6515万円
特別会計	介護保険	4089万円
	農業共済	△172万円
		21億4792万円
		3703万円

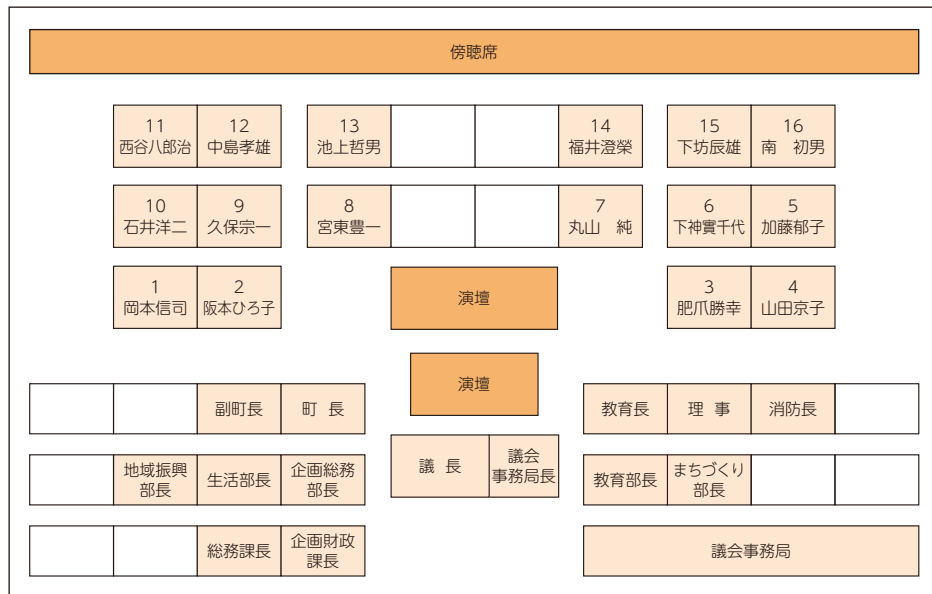
金額を万円単位で表示するため端数処理をしています。そのため、実際の補正額と一致しない場合があります。

議案等の審議結果 ※全員が賛成の議案は、表示していません。

件名	請願第2号	会派名															
		久保宗一	加藤郁子	丸山純	下坊辰雄	池上哲男	肥爪勝幸	末松早苗	宮東豊一	福井澄榮	安井和広	山田京子	下神實代	石井洋二	合田共行	南初男	西谷八郎治
9月定例会	安全安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての請願	○	退	○	○	○	●	●	●	○	●	○	○	●	●	●	—

○…賛成 ●…反対 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示、退席は「退」で表示
※賛成・反対が同数のため議長が裁決することとなり、議長の裁決により不採択となった。

選挙後初の 臨時会を開催



議場配置図



住民の代表である新たな16議員

第379回

10月臨時会

任期満了に伴う町議会議員の改選後初の議会を10月6日・7日両日開会。議案審議に先立ち、議長・副議長及び常任委員会委員長・副委員長などを選出した。また、監査委員の選任について同意し、決算の認定6件は、各常任委員会へ審議を付託した。

人事案件

監査委員
議会選出の監査委員の選任に同意。
肥爪勝幸氏

決算認定

決算の認定は常任委員会で審査
26年度一般会計・特別会計決算の認定について各常任委員会へ付託し、決算の適正や行政効果について継続審査することとした。



動産購入
学校ICTの整備に当たり電子黒板及び実物投影机などを購入。

第377回

7月臨時会

第377回臨時会を7月16日に開会。議案第48号を審議し、原案のとおり可決した。

総務文教

都市計画税を0.1%に引き下げ



工事中の都市計画道路原広根線

9月2日に委員会を開会し付託4議案を審査。主な質疑は次のとおり。

動により一般職が本庁に異動となったため、追加採用した。また、つつじが丘幼稚園の4歳児クラスが当初定員30人で1クラスを募集したところ、定員内におさまったが、3月以降転入などで定員を超過したため、2クラスとした。

町都市計画税の一部改正
 都市計画税を下水道事業の地方債の元利償還金へ充当してきたが、市街化区域以外の区域が含まれており、町全体として財源対応するべきで、一般財源を充当し、都市計画税を廃止する考えは。

一般会計補正予算

① プレミアム商品券の追加交付にかかる予算が計上されているが。

個人情報保護条例の一部改正
 情報の漏洩があった場合の責任の所在は。

② 1万円で1万2千円相当分が購入できる商品券が約1万1千冊、子育て支援策として9千円で1万2千円相当分が購入できる商品券が約4千冊、定住促進策として10万円で12万円相当分が利用できるリフォーム商品券が約150冊、それぞれ発行されている。

③ それぞれの個人情報保護法に独立して保有しており、個人番号を利用する場合に限り暗号処理を介して、初めて各機関が保有する特定個人情報とつながるものであり、マイナンバー制度の実施が、情報漏洩のリスクを高めるものとは考えていない。マイナンバー制度の実施に伴い漏洩があった場合には兵庫県を通じて関係各所へ速やかに報告することが義務付けられている。責任を持つて適正に対応していく。

④ 税率を0.1%に引き下げる。今後、下水道事業にかかる元利償還金は一般財源と併せて適正に充当する。将来都市計画事業がなくなった場合には廃止を検討する。

職員の再任用に関する条例の一部改正についての質疑はなし。
決 (いずれも全会一致で可決)

請願第2号安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての請願(賛成少数で不採択)

⑤ 当初、消防職員の採用は退職者1人の補充を予定していたが、人事異

⑤ 消防費と幼稚園費で、それぞれ職員の補充にかかる経費が補正計上されているが。

⑥ 当初、消防職員の採用は退職者1人の補充を予定していたが、人事異

マイナンバー関連補正などを審査

9月3日に委員会を開会し付託8議案を審査。主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

Q コンビニでのマイナンバーカード利用は、どれだけのコンビニが参加し、高齢者でも利用できるシステムなのか。

A 参加するコンビニは4社を予定しており、利用方法は多機能端末機にカードを読み取らせ、暗証番号を入力して、必要な証明書を選択する。

Q 次世代自動車充電インフラ整備促進事業費補助金について、道の駅の改修にあわせて電気自動車の充電器を設置すると思うが、町が申請して実施することになったのか。

A 経済産業省の電気自動車普及促進を目的とした平成26年度の事業で300億円が補正予算で計上され、繰越されている。道の駅に関しては、優遇的にほぼ全額の補助が受けられるので、町として環境負荷の低減や道

の駅の来客者数増加を考慮し、補助事業活用への結論にいたった。

介護保険特別会計補正予算

Q つながりノートを増刷することだが、利用は増えてきているのか。

A 今後、つながりノート連絡会という啓発の場も予定しており、更なる啓発に向けての増刷である。

Q 水道事業会計決算の認定 給水人口の前年度比0.3%減少に対して、有収水量の前年度比2.3%減少は大きい原因は。

A 給水人口以上に有収水量が減っている理由は、節水機器や節水努力の影響が大きいと考えられる。

Q 減価償却費が増えているが、毎年増加しているのか。

A 減価償却費については、平成26年度から会計制度が変更となり償却方法が変わったため、約5

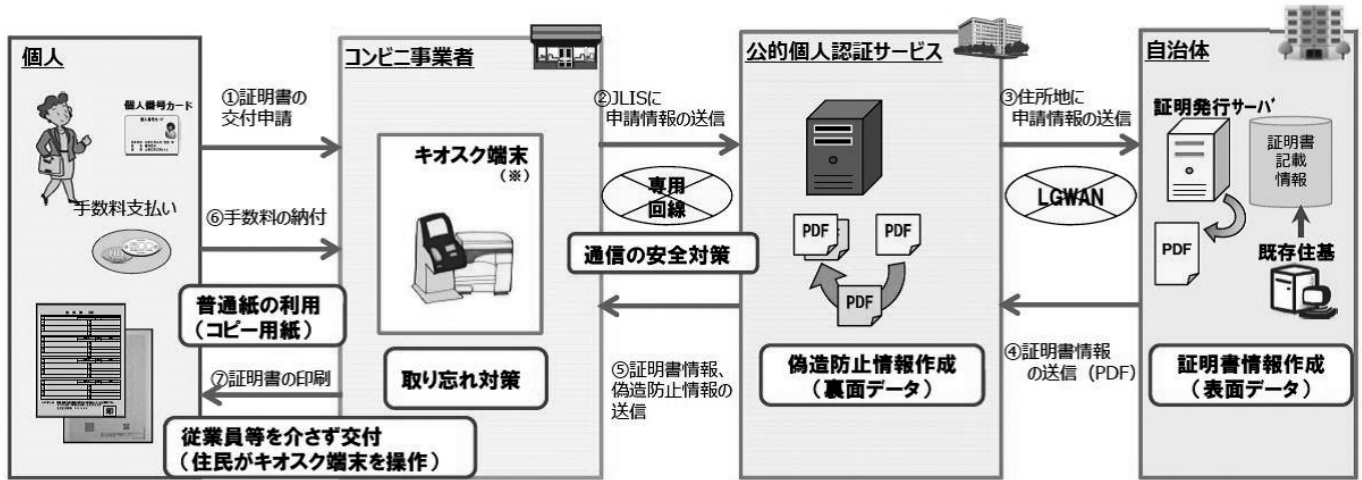
千1百万円増えて約2億2千万円となっているが、今後は資産が増えなければ減っていく。

下水道事業会計決算の認定

Q 昭和の時代に建設された施設の修繕計画はどのようになっているのか。

A 下水道は昭和57年に供用開始され、33年が経っている。いずれ対応が必要になると考えている。

(いずれも全会一致で可決・認定)



(※) 不特定多数の人が、タッチパネルなどの簡単な操作により、必要な情報にアクセスしたり、さまざまなサービスを利用したりすることができる端末装置。

コンビニ交付のイメージ

Q 三次救急の現状は

A 緊急時にはドクターカーなどを活用



加藤 郁子 議員

「むこねっと二次救急システム」導入後、救急車の医療機関への収容所要時間がどれくらい短縮できようになったか。

消防長 平均で平成24年では46分だったが、26年では41.8分と大幅に短縮された。

三次救急の現状は。

消防長 消防本部のテレホンガイドでは災害情報だけでなく病院の案内もしているが周知方法は。

消防長 現在ホームページに掲載している。今後消防訓練や救命講習の機会に周知したい。

企画総務部長 まちづくり協議会の防災訓練の活動も継続してもらいながら、南海トラフ地震などの大規模・広域的災害に対処する訓練として捉えていきたい。

少傾向にある。平成20年にアメリカで始まった新しい形の防災訓練「シェイクアウト訓練」導入の考えは。

消防長 緊急を要する場合はドクターカーや兵庫県消防防災ヘリコプターを活用し迅速に三次救急機関に搬送している。

まちづくり協議会の防災訓練も地区によっては減



救急車に搭載されているむこねっと二次救急システム用タブレット

ひとくちメモ

「むこねっと二次救急システム」

三田市を除く阪神6市1町の参加医療機関が自院の応需情報をリアルタイムに入力し、その情報を救急隊がタブレット端末を用いて救急現場で参照し搬送先を決める。

Q 大型ごみ有料化による減量状況は

A ごみ減量には一定の効果があった



下坊 辰雄 議員

大型ごみ有料化による減量の状況は、またごみリサイクルの取り組みは。

地域振興部長 平成20年度の粗大ごみ収集量は、約752トンに対し、有料化した21年度は、約63トンと、ほぼ10分の1に減少した。有料化による大型ごみの量について一定の成果が出ていると考えている。ごみのリサイクルは、資源の有効活用や最終処分場の延命化など数多くのメリットがあり、町として可能な限り引き続き推進していく必要がある。

生ごみの堆肥化を進めるために、モデル地域を決

めた取り組みは。

地域振興部長 生ごみ堆肥化は平成7年度に自然発酵式の生ごみ処理機・コンポスト、10年度に電気式処理機購入助成制度を創設し減量化を推進した。モデル地区を設定しても住民の理解を得ることは難しいと考える。

町内許可業者にごみリサイクルを推進する指導は。

地域振興部長 許可業者だけでなく、幅広い民間業者の協力を求めリサイクルを推進し、ごみ減量化対策の協力を呼び掛ける。



ペットボトルの手選別ライン



丸山 純 議員

Q 防犯灯・街路灯の現状と課題は

A 基準未満箇所は自治会長と調整し整備

屋外照明器具のLED化率は、**地域振興部長** 平成25年度に環境省の補助金で防犯灯のLED化を推進。全防犯灯5936灯のうち、LED灯は5750灯で残り186灯は今年度LED化し完了となる。道路照明灯のLED化率は0.4%、公園照明灯のLED化率は3.3%である。

1年間の電気代は、**地域振興部長** LED化により、電気代は前年より年間約946万円削減された。



LED化されていない公園照明灯

公園内が暗いのでは、**まちづくり部長** 公園利用者が歩いて移動される園路を中心に設置し、必要最小限度の照度としているので暗く感じる。

つつじが丘地区は電柱1本にLED防犯灯1灯であるが、白金地区は電柱2本に防犯灯1灯の割合で設置されている。不公平ではないか、**地域振興部長** 地域によっては防犯灯の間隔に違いがあるが、基準を満たさない箇所や、緊急性が認められる箇所があれば、自治会長と調整し、整備検討する。

本制度は、学力の向上、いじめや不登校防止、教員の多忙解消、地域の活性化などの効果があると言われているが認識は、**教育部長** 情報の共有をはじめ、保護者や地域の理解、教職員の意識改革などの成果がある一方で、中・長期的な取り組みによる効果に期待しなければならぬ課題もある。

教育方針は、法改正により「大綱」の策定権が町長に与えられ、今は次年度までの「猪名川町教育基本計画」を大綱と位置



久保 宗一 議員

Q コミュニティ・スクールの研究は

A 学校の活性化のため議論を進める

本制度導入の項目はないが、**教育長** 学校づくりや地域の活性化方策の選択肢の一つであり、法律によるものやよらないものなど、本町に合ったコミュニケーション・スクールに関する議論を進める。

学生中心の活気あるまちづくり(文教拠点地区)の検討状況は、**理事** 文教拠点地区はいまだ市場調査を実施していない。高等教育機関誘致の可能性のみならず、様々な可能性を把握することが重要と認識。リストアップを進めながら来年度には調査を実施する。



コミュニティ・スクールイメージ



合田 共行 議員

Q 二世帯住宅購入、増改築助成の導入を

A 検討すべきであると認識している



入札については、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の目的にそい、すべての入札の経緯経過・結果を公表すべきだ。なぜ機器・備品や業務委託の入札結果を公開しないのか。

企画総務部長 請求により公表の範囲内で、各課窓口にて公開している。

一般競争入札が原則だが、指名競争入札が増えているか。

企画総務部長 指名競争入札の業者選定要綱に基づき、適正に業者の選定をしている。

入札窓口部署の一本化で、管理指導を図るべき

だが。

企画総務部長 現段階において、見直しなどを行う考えはない。

定住促進策、地域活性化、地方創生の一環として、地域コミュニティ、子育て世代にも寄与する「二世帯住宅購入、増改築助成」制度の導入を提案するが、その考えは。

企画総務部長 必要性については、検討すべきであると認識している。議員の提案にもある、子育て世代をターゲットにした定住促進策を、積極的に展開したい。

お知らせ

みなさんも
議会・委員会を
傍聴しませんか



町議会では、身近な問題などを議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単で、当日、議事事務局で傍聴受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

(議場20人、委員会室10人まで)

27年度定例会の日程(予定)

*12月定例会

- 第1日 12月8日
- 第2日 12月15日
- 第3日 12月18日

*3月定例会

28年2月24日～3月24日

※議事の都合により変更することがあります。

こどもたちの声



心

六瀬中学校 一年

和田 陽菜

心がぽかぽか温かい
でも泣いたり悲しいときは
心が冷たくなる
だから心が冷たくならないように
ずっと笑っていたい



でも心がどうしても冷たいときは
家族にぎゅーって抱きしめてもらおう
さっきまで冷たかった心が
熱いくらい温かくなるから

秋

猪名川中学校 一年
向井 芽生

ふと空を見上げれば
たくさん*の*いwash雲
ふと耳をすませば
あちこちからかぶ虫の音
自然からの秋の便りが届いてくる



とよさとちよう いずもし 豊郷町と出雲市が

それぞれ本町を視察訪問

8月4日に滋賀県犬上郡豊郷町広報常任委員会7人、8月27日に島根県出雲市広報委員会12人が、議会広報研修視察のため来町。

本町の広報紙『議会だよりいながわ』に関して、編集方針・体制・編集などの説明をした後、意見交換をした。



島根県出雲市議会



滋賀県豊郷町議会

第17期 猪名川町議会議員



下神實千代
したがみみちよ

岡本信司
おかもと のぶし

宮東 豊一
みやひがし とよかず

肥爪 勝幸
ひづめ かつゆき

福井 澄榮
ふくい すみえ

石井 洋二
いしい ようじ

加藤 郁子
かとう いくこ

南 初男
みなみ はつお

西谷八郎治
にしたにはちろうじ

山田 京子
やまだ きょうこ

下坊 辰雄
したぼう たつお

久保 宗一
くぼ むねかず

阪本ひろ子
さかもとひろこ

池上 哲男
いけがみ てつお

丸山 純
まるやま じゆん

編集後記

山々や里が赤や黄の紅葉に染まり、ひとときわ美しさを増した我が町「猪名川町」となっています。

さて、猪名川町議会も改選により新たなメンバーとなつてのスタートです。議会広報特別委員会の委員も半数の変更がありました。新人1人を含め、新たに広報紙の充実を目指し、より良い紙面づくりに努めてまいります。皆様のご意見ご感想をお聞かせ下さい。

広報特別委員会
委員長 下神實千代



新たなメンバー

いながわ議会だより
7月臨時会・9月定例会・10月臨時会
第157号 平成27年12月1日

発行：兵庫県猪名川町議会
編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野宇北畑11の1
TEL:072-766-8710 FAX:072-766-8882
http://www.town.inabawa.lg.jp



議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

この広報紙は11,800部作成し、一部あたりの単価は31.0円です。

